

広報たじみ

tajimist

共につくる。まるごと元気！多治見

健康管理センター
Health Management Center

2

2022 No.2349



【今月の見どころ】 表紙～P03 多治見市民病院健康管理センター～Let's Go! 健康診断!～

P04～06 ネットワーク型コンパクトシティ P07 やくなららズグアツオも P08～09 庁舎だより 庁舎から始まるまちづくり
P10～11 地区懇談会の主な内容 P33 市公式ホームページアンケート実施 裏表紙 新型コロナウイルス3回目接種

OP13 ご意見募集～パブリック・コメント P18 定例記者会見情報
OP22 夜間在宅当番医・休日急病診療・駅北庁舎休日開庁日

「私は元気で何の症状もないから、健診は必要ない」と思って健診を受けていない方はいませんか？ 実は、気が付かないうちに生活習慣病が進行しているかもしれませんよ・・・

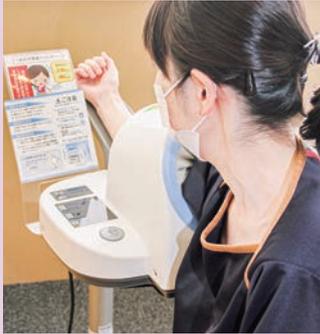
今回は、多治見市民病院健康管理センターでの健康診断の流れを紹介します。

ホームページ



STEP 4

着替え・血圧測定



STEP 5

問診確認・検査の説明



腹囲や身長・体重も測定します。



STEP 6

順番にご案内します



採血

できるだけ痛くないように優しく採血します。安心してお越しください。



胃バリウム検査

バリウム検査の流れを動画で紹介しています。



診察



多治見市民病院は、市民の皆さまの健康を応援しています！ そんな皆さまの健康管理のために春の特別価格をご用意しました。詳しくは・・・ホームページをご覧ください。

ご予約の際は「tajimist(たじみすと)を見た」とお伝えください♪

春の特別価格はこちら



今回の健康診断特集は、多治見市民病院看護師さんの原案をもとに作成しています♪





建物右側に健康管理センターの専用入口があります。

Let's GO!

健康診断!

☎ 多治見市民病院 TEL 22-5211

スタート

STEP 1 申し込み(予約)



優しく、皆さんに合った健診をご案内します♪
予約受付時間 月曜日～土曜日
13:00～16:00



STEP 2 健診前日

21:00までに食事を済ませて早く就寝しましょう。



STEP 3 健診当日 予約時間に受付



絶食で来てくださいね。



ゴール

STEP 7 健診結果のお知らせ

健康が確認された方
引き続き年に1回の健診を受けて、健康管理に努めましょう。



精密検査が必要な方
結果、精密検査が必要な方には受診の案内が添付されます。
二次検査を必ず受けましょう!



胸部レントゲン



胃内視鏡検査



人間ドック(健康診断)

健診で癌を早期に見つけることができ、完治しました。



健診当日の心電図結果で治療が必要となり、そのまま入院しました。早期に治療ができて良かったです。



脳ドックで見つかった脳動脈瘤を精密検査して治療を行いました。おかげで破裂することなく、これまでどおりの生活をしています。



多治見市民病院で健康診断を受けるメリット

- ① 健診の結果で緊急性が高い場合、そのまま受診できます。
- ② 予約専用ダイヤルで二次受診をスムーズに予約できます。

新型コロナウイルス対策もしっかり行っています。



中心市街地も郊外地域も住みやすいまち ～ネットワーク型コンパクトシティ～

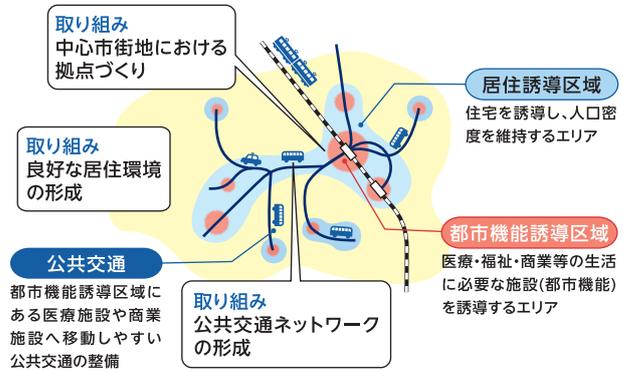
問 都市政策課 TEL 22-1321

「ネットワーク型コンパクトシティ」とは、中心市街地と郊外地域に拠点を設け、各拠点到住宅や生活に必要な施設を集約させるとともに、各拠点をバスなどの公共交通で結ぶコンパクトなまちづくりを目指す考えです。

なぜ、「ネットワーク型コンパクトシティ」が必要か？

- 人口減少、少子化、高齢化などの流れの中で、このままでは人口密度の低下が生じ、それに伴うコミュニティの衰退など、まちの機能や活力が低下するおそれがあります。
- 持続可能なまちづくりを進めていくためには、人口密度を維持することで、まちの活力や生活に必要な施設を維持し、利便性の高いコンパクトなまちづくりの推進を図る必要があります。

ネットワーク型コンパクトシティのイメージ



1 中心市街地における拠点づくり

問 市街地整備課 TEL 22-1397

多治見駅南地区市街地再開発事業とは

コンパクトシティの核となる拠点整備として、現在多治見駅南地区で行われている市街地再開発事業は、順調に建設工事が進んでいます。本事業は、令和4年秋頃の完成、12月オープンを目指しています。

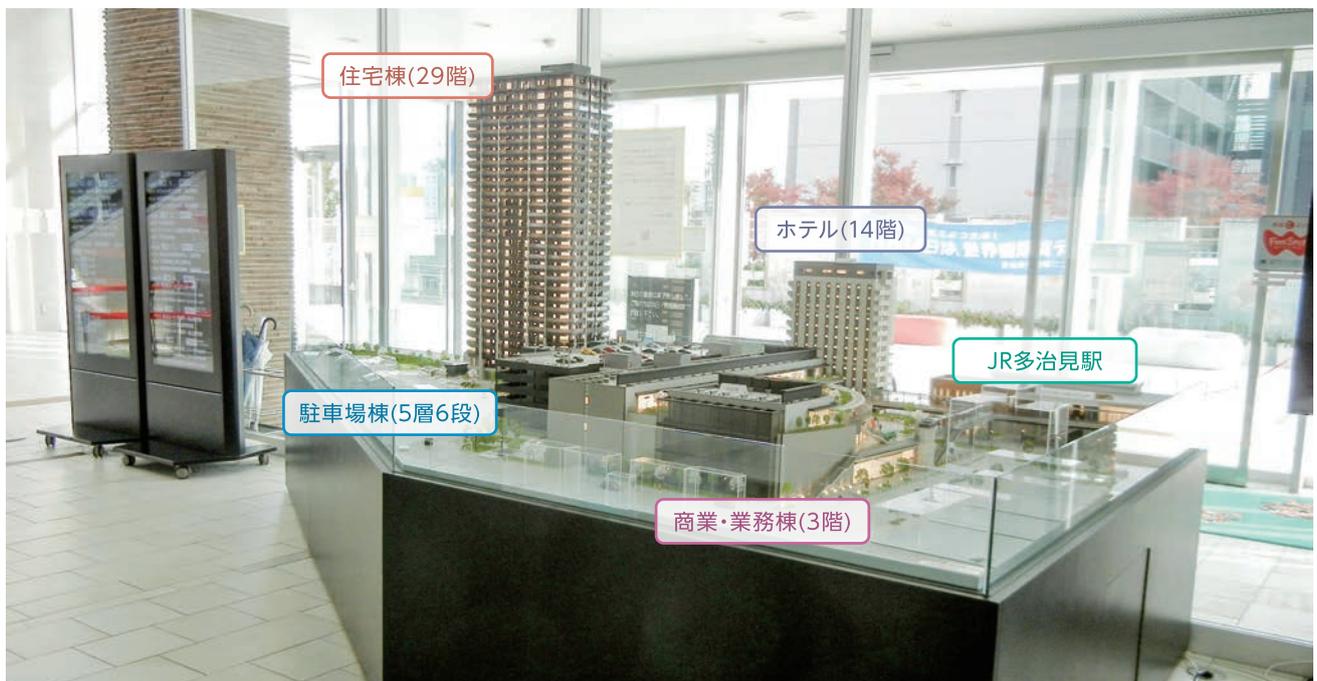
再開発事業

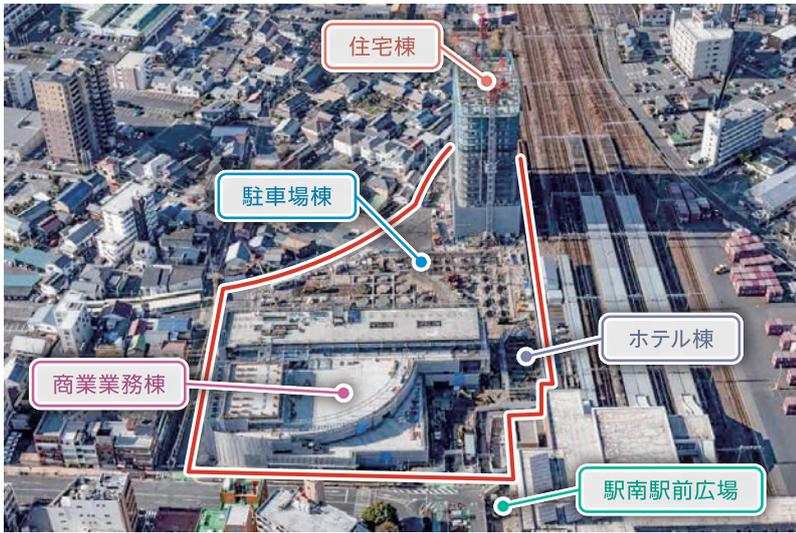


模型を展示しています

市役所駅北庁舎1階ロビーに、再開発事業完成後の模型(1/70スケール)を展示しています。完成後のまちなみがよく分かる模型です。

駅北庁舎にお越しの際はぜひご覧ください。





東側から (R3.11.29撮影)

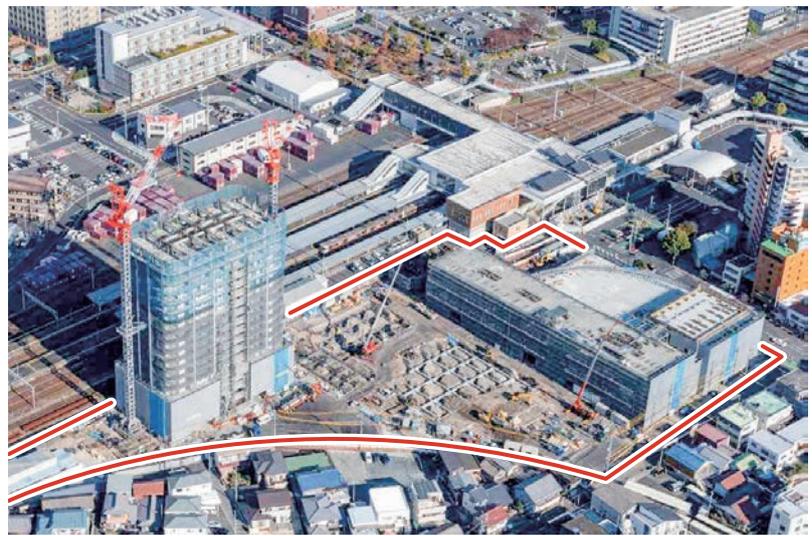


住宅棟は順調に積み上げられており、商業業務棟は全体の形が見えてきました。

駐車場棟は基礎工事を行っています。

ホテル棟は基礎工事が終わり、地上部分の建築に着手しています。

駅南駅前広場は、高架歩道を設置するための支柱を建てる工事を行っています。



南西側から (R3.11.29撮影)

商業業務棟の愛称 『プラティ多治見』に決定

再開発組合が新しい商業業務棟の愛称を募集したところ全国から200件の応募がありました。

「プラティ」とは、多治見市の花である桔梗の学名であり3階うるおい広場をイメージした「プラティ・コドン(広い釣鐘)」から命名し、誰でも「プラッ」と「ティ(お茶)」を気軽に楽しむことのできる空間を提供したいという思いが込められています。



商業業務棟のテナントについて

商業業務棟の1階には核テナントとしてスーパーマーケットの「三河屋」が出店することが決まっています。その他の店舗については現在再開発組合で交渉を進めており、公表できる段階になりましたら順次お知らせしていきます。

再開発事業完成を記念した銅像を設置します

商業業務棟の3階うるおい広場部分に、再開発事業完成を記念した銅像を設置します。

土岐市出身、可児市在住で地元にもゆかりのある、彫刻分野における国内第一人者の神戸峰男先生にお願いして、未来、希望、夢をモチーフに、輝かしい未来への広がりをイメージした銅像を制作していただきます。

2

公共交通ネットワークの形成

多治見市内では、中心拠点と地域拠点を結ぶ「路線バス」、中心拠点内を移動する「ききょうバス」、地域内を移動する「地域あいのリタクシー」が運行するとともに、廿原・三の倉・諏訪方面でスクールバスを兼ねた「自主運行バス諏訪線」、総合福祉センターを目的地とした「バスタク」など、それぞれの役割を明確にしながら公共交通ネットワークを形成しています。

また、200円バスの運行や、運転免許証自主返納者に対する割引制度など公共交通の利用促進のための施策を行っています。

問 都市政策課
TEL 22-1321

交通政策



ききょうバス



路線バス



3

良好な居住環境の形成

地域コミュニティの維持等のために、増加する空き家等の有効活用や適正管理を促進するための事業、民有地の緑化を推進する事業を行っています。

① 空き家再生補助事業

子育て世帯や新婚世帯の移住定住を促します

移住定住を目的とした空き家対策として、居住用として取得した空き家のリフォームや、建直しのための取壊しに対して補助を行っています。

※『補助上限額：子育て世帯75万円
+ (子どもの人数×25万円) / 新婚世帯75万円』



② 老朽・危険空き家除却補助事業

老朽化した空き家の解体を促進します

老朽化して倒壊等のおそれのある空き家の解体を促進し、市民生活の安心・安全な住環境を確保するために、空き家の解体費用の補助を行っています。

※老朽空き家：上限20万円
危険空き家：上限40万円



③ 空き家・空き地バンク

空き家、空き地の物件を募集しています

市内の空き家、空き地の情報をホームページなどで市内外に発信することで売買や賃貸借を促進する制度です。空き家、空き地を減らすだけでなく、多治見市への移住や定住の促進を図ります。



④ 市街地緑化助成事業

民有地の緑化を推進する事業です

民有地の緑化を促進するために、住宅や事業所に木を植えていただくことに対し補助を行っています。

※上限50万円
(緑化面積×2,000円/㎡)



※①～④どれも、対象者や対象地域など各種要件があります。
詳しくは担当課までお問い合わせください。

問 ①～③/都市政策課 TEL 22-1321

④/緑化公園課 TEL 22-1347

二番窯 やくなら マグカップも

Let's Make a Mug Too

問 産業観光課 TEL 22-1250

多治見市を舞台にしたTVアニメ&実写「やくならマグカップも 二番窯」。今回は実写パートやくもの放課後で声優さんが作成した作品の紹介と実際に指導にあたったボイスオブセラミックスの五十嵐さん、田中さんによる作品の講評をお届けします。

声優さんが作成した作品は3月31日まで※多治見市役所本庁舎1階にて公開中♪

※開庁日に限ります。期間、展示場所は予告なく変更になる可能性があります。



『普段の生活にちょっとアクセント』

果敢にロクロに挑戦した作品。思い通りにいかないこともあったけど、何とか形になりました。コーヒー豆を模した装飾はコーヒー好きの若井さんらしく、手びねりで作ったスプーンと箸置き?とも色合いを揃えてあって、他のアイテム(シュガーポットやミルクピッチャーなど)と一式あったら良いなと思わせます。

(ボイスオブセラミックス五十嵐さん)



『愛犬と家族への優しい気持ちが伝わる作品』

メンバーの中で唯一、自分ではなく誰かのために制作をされていました。愛犬をモチーフに作られた、様々なポーズや表情に愛犬への愛情が感じられます。少し大きめの箸置きは、アイデア次第で様々な使い方ができそうです。

(ボイスオブセラミックス田中さん)



『アートパフォーマンス』

「木の成長する様子」「風」と言った形の無いものを表現しようとしてました。しかし本泉さんの手の中で粘土は面白いように変化していき、あっという間に形を成しました。見ていてあまりにも面白かったので更に粘土を追加。そして出来上がったのが『人の顔』。この即興の勢いを感じ取って欲しい。

(ボイスオブセラミックス五十嵐さん)



『形と配色のバランスのとれたとても目を引く作品』

作りたい理想の形と自分の技量を天秤にかけて、メンバーの中で一番長く何を作るのか悩まれました。その甲斐あって、一見すると奇抜な印象をうけますが本人のセンスや人柄の溢れる作品に仕上がっています。

(ボイスオブセラミックス田中さん)

「庁舎の建替え」そして 「庁舎から始まるまちづくり」

問 総務課 TEL 22-1422

本庁舎の建替えについて

多治見市の本庁舎(日ノ出町)は築47年を経過しており、市では平成23年から検討を進めてきました。令和2年2月には駅北庁舎の隣接地に建て替えることを市議会に提案しましたが、広聴広報が十分でない等の理由により9月に廃案となっております。市では、このような経緯も踏まえ、市庁舎の建替えについて、改めて議論を進めているところです。

新庁舎検討市民委員会

令和3年2月、「新庁舎検討市民委員会(以下「市民委員会」といいます。)を設置しました。市民委員会は、公募により選ばれた市民2人を含む計12人の委員によって構成され、今日までに計6回開催されています。

今回の特集では、令和3年11月24日に提出された中間報告について、紹介させていただきます。



市民委員会からの中間報告について

● 多治見市の将来像

庁舎を考えるにあたっては、まず、多治見市の将来像を考える必要があります。

総合計画では、「共につくる。まるごと元気！多治見」を基本方針として掲げ、人口減少への対応として出生率の向上・転入の促進に取り組みむほか、高齢者が活躍できる社会をつくるとしています。人口減少に対しては、利便性やコミュニティの維持のために「コンパクトなまちをつくる」必要があります。また、中心部と郊外部の両方の維持・活性化が必要であり、公共交通の維持による移動手段の確保と渋滞の解消が重要であると指摘しています。





●新しい市庁舎構想

このような将来像に向けて、市庁舎も新しい時代に沿ったものとしていく必要があります。このため、市庁舎に求められる役割を次のように整理しています。

- ①市庁舎は、市街地の象徴となる施設です。このため、地域のまちづくりの方向性に沿うとともに、多治見市全体の活性化に役立つことが必要です。
- ②都市機能の集積を担うことにより、中心市街地の核となるとともに、ネットワーク型コンパクトシティの形成を促進していく必要があります。
- ③市民の利便性の向上、職員の生産性の向上を図ることが必要です。ICT技術を活用し、職員は対面のサービスが必要な分野に集中していくことが必要です。
- ④災害に対し、市行政は発災直後の対応だけでなく、生活インフラの復旧など市民の生命と生活を守っていく必要があります。このため、災害対応の拠点となることが必要です。

●現本庁舎…建替える必要性

現在の本庁舎では、これらの役割を果たしていくことは困難です。このため、現本庁舎の建替え計画を推進し、建替え後の庁舎と現在の駅北庁舎との有機的連携により新しい市庁舎体制を構築することが必要であるとしています。



●新庁舎に求められるもの

現時点では、本庁舎の建替え場所が決定していないため、施設の構成・機能はその決定後に議論を進めていくことになります。

また、駅北庁舎の隣接地に建設する場合にあつては、にぎわい形成や公共交通機関の利用促進、コストなどを考えると新たな駐車場建設は望ましくないと考え方や、民間駐車場との提携や多治見駅南からのアクセスを考え駅南にも準備すべきなど、多様な意見が出されました。

●新庁舎の立地とまちづくりプラン

新庁舎の立地、現本庁舎の今後のあり方は、地域の活性化にも大きな影響を与えます。

多治見駅周辺と現本庁舎周辺は、あいだに土岐川を挟んでいるため、かなり離れているように見えますが、ごちらも中心市街地の中に位置しています。これら2つの場所を分けて考えるのではなく、一体的なまちづくりを進めていかなければなりません。

市民委員会では、今後の推移を見守りながら、さらなる検討を進めていく予定としています。

市では、庁舎の建替えとまちづくりについて、市民の皆様からさまざまな意見をいただきたいと考えています。ご意見をお寄せください。

パブリックコメント

ご意見を募集しています。本庁舎の建替え、建替え場所、駐車場についてなど、幅広くご意見をお寄せください。

テーマ 市役所本庁舎の建替えについて

期 1月14日(金)～2月14日(月)

問 総務課 TEL 22-11422



次のページでは、「本庁舎の建替え」などをテーマとして開催した地区懇談会の内容を掲載しています。併せてご覧ください。

令和3(2021)年度

地区懇談会

問 庁舎の建替えについて/総務課 TEL 22-1422
地区懇談会について/秘書広報課 TEL 22-1372

「本庁舎の建替え」などをテーマに、市内13地域で10・11月に開催した地区懇談会の主な内容を紹介します。

各地域の主な内容はホームページで確認できます



※新型コロナウイルス感染症対策のため、開催時間を1時間に短縮し市の出席者を限定して開催しました。ご協力ありがとうございました。

説明内容

おおむね次の順序で市長から説明させていただきました。

1 本庁舎の現状

- (1) 築47年を経過し防災拠点としては不十分
- (2) 庁舎集約により2,600万円のコスト減

2 未来のための庁舎

- (1) 県内の建替え状況
- (2) 候補地選定の経緯
- (3) 建替えイメージ
- (4) 市議会からの提言

3 皆さんの声を聴いて

- (1) 広聴・広報の取組み
- (2) 今後の予定
- (3) 現本庁舎周辺の活性化

4 その他

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種
- (2) 新型コロナウイルス感染症対策事業

など

多くのご意見・ご質問をいただき、建替えにはおむねご理解をいただきました。



1 本庁舎の現状

建替えは本当に必要なのですか

回答 現在の本庁舎の構造部材(柱など)は一般的な建物の基準(1s値 0.6を満たしていますが、災害応急対応施設基準0.9以上を満たしていないため、大規模地震発生時に市民を守る司令塔・防災拠点としては不十分です。また、天井などの非構造部材の倒壊や、老朽化した電気・給排水などの建築設備の破損が予想され、発災後の市民生活の復旧に必要な業務の継続は非常に困難となることが予想されます。

修理修繕や耐震補強で延命はできませんか

回答 実施可能な耐震補強は既に実施しています。現庁舎を修繕して継続的に使用するよりも、建替える方が費用対効果が高いと判断しています。



本庁舎建物の定礎
昭和49年1月竣工(築47年を経過)



◀ 老朽化し破損した上水管